

薬物乱用は“絶対”に許しません！

～薬物乱用防止緊急アピール～

青少年が夢や希望を持ち、心身ともに健やかに成長することは、全ての県民の願いです。しかし、平成30年6月から平成31年4月までの間に、県内の高校生を含む少年らが大麻を所持し、逮捕されるという事件が起きました。

青少年にとって、大麻・危険ドラッグ等の薬物乱用に巻き込まれない地域社会にすることが求められています。

私たち沖縄県社会教育関係団体等連絡会(14団体)は、保護者として、地域の大人として、県民総ぐるみで薬物乱用防止を図るため、次のことをアピールします。

- 一 大麻・危険ドラッグ等薬物乱用は、絶対に許しません。子どもを薬物乱用から守ります。
- 一 子どもが薬物乱用に巻き込まれないよう、健全な地域社会をつくりまします。
- 一 子どもはみんなの宝です。地域の子は地域で守り、育てまします。
- 一 家庭はすべての原点です。家族の絆を大切にし、子どもを守ります。
- 一 私たちは、子どもに社会の規範意識を育みます。
- 一 私たちは、子どもの悩みに真剣に向き合います。
- 一 「自分の命、みんなの命」を、みんなで大切にします。

令和元年6月14日 沖縄県社会教育関係団体等連絡会(14団体)

沖縄県高等学校PTA連合会、(一社)沖縄県PTA連合会、(一社)沖縄県子ども会育成連絡協議会、(一社)沖縄県婦人連合会、沖縄県青年団協議会、沖縄県公民館連絡協議会、(一財)日本ボーイスカウト沖縄県連盟、(一社)ガールスカウト沖縄県連盟、沖縄県ユネスコ協会、沖縄県社会教育委員連絡協議会、沖縄県社会教育指導員連絡協議会、(公社)沖縄県青少年育成県民会議、(公財)沖縄県老人クラブ連合会、沖縄県特別支援学校PTA協議会